



第35回プラズマエレクトロニクス講習会

深沢、松井



24年度PE講習会担当表（案）



22年度PE講習会担当表		23年度		24年度	
		氏名(敬称略)	所属	氏名(敬称略)	所属
取纏	プログラム作成、講師打診、シラバスの依頼、チラシ作成 など	深沢 正永	産業技術総合研究所	松井 都	日立製作所
取纏サポート 会場準備サポート	広報、チラシ作成、協賛依頼	三浦 勝哉	日立製作所	岩井 貴弘	日立製作所
Web・会計	Web関係（ネット会議設定、応物事務局、PE分科会担当者へ連絡、申込サイト作成等） 会計（主に当日、領収書発行など） アーカイブ作成	佐々木 渉太	東北大学	佐々木 渉太	東北大学
		谷出 敦	SCREENホールディングス	谷出 敦	SCREENホールディングス
テキスト作成 会場準備	テキスト校正、印刷依頼、発送準備 会場準備（備品手配、案内板等） 懇親会（場所を確保し業者に手配）	川島 淳志	ソニーセミコンダクタソリューションズ	財前 義史	ソニーセミコンダクタソリューションズ
		塩田 有波	三菱	塩田 有波	三菱
アンケート 会場運営	アンケート作成、回収、 会場準備サポート	天野 智貴	パナソニック	天野 智貴	パナソニック
講師連絡	テキストの依頼、リマインダ	橋本 惇一	キオクシア	片岡 淳司	キオクシア
		平松 亮	ウェスタンデジタル	平松 亮	ウェスタンデジタル
広告関係	広告募集文確認、広告依頼のフォロー、 エクセルシート纏め	会田 倫崇	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	大下 辰郎	東京エレクトロン宮城
		辻 享志	産業技術総合研究所	新田 魁洲	産業技術総合研究所
	講師の推薦、テキストチェック 知り合い企業への広告応募の打診	全員			

退任の場合、同じ企業の方へ引継ぎ予定



【日時】 2023年11月17日（金）
【開催形式】 大阪「JEC日本研修センター心斎橋」とオンラインのハイブリッド開催（懇親会は、現地参加者のみで開催）
【参加者】 参加者：90名 講師：5名 （計95名）
（企業70%、大学国研15%、学生15%）

収支：【収入】 2,239,800円 （参加費 1,805,800円、広告 434,000円）
【支出】 651,638円

※ 4年ぶりの現地開催で支出が増加。しかし、参加者も増加傾向にあり、収支は昨年とほぼ同等

【プログラム】

先生方の興味深い講義のお陰で、大変好評でした。

- | | |
|---|-----------------|
| ①『低温プラズマ生成・制御の基礎』 | 東京都立大 朽久保 文嘉 先生 |
| ②『高周波プラズマの生成制御とプロセス～減圧から大気圧まで～』 | 名古屋大学 鈴木 陽香 先生 |
| ③『分光学的手法によるプラズマの電子状態計測－EUV露光光源用プラズマを題材に－』 | 北海道大学 富田 健太郎 先生 |
| ④『ドライエッチングと原子層エッチングの基礎と応用』 | 名古屋大学 堤 隆嘉 先生 |
| ⑤『機械学習のプラズマプロセス応用』 | 日立製作所 大森 健史 先生 |



2024.10

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11 2024
November

2024.12

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
27	28	29	30	31	1	2
					MRS	
3	4	5	6	7	8	9
MRS				AVS		
10	11	12	13	14	15	16
				DPS		
17	18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日
プラズマ・核融合学会						
24	25	26	27	28	29	30
				講習会		

今年度は、11月に学会が集中

候補: 11月29日 (金)



担当幹事に最終確認後、
11月29日 (金) に決定します



昨年のプログラム（参考例）



開始	終了	イベント	担当委員
8:30	9:30	受付	全員
9:30	9:40	オープニング&アナウンス	白藤先生・深沢
9:40	10:55	プラズマ基礎工学 朽久保 文嘉 先生	司会：深沢
10:55	11:05	休憩、コーヒースタイル	全員
11:05	12:20	高周波プラズマ源の基礎とその応用 鈴木 陽香 先生	司会：佐々木
12:20	13:30	昼食	
13:30	14:45	露光光源としてのプラズマ（EUV光源用プラズマ）の計測 富田 健太郎 先生	司会：谷出
14:45	14:55	休憩、コーヒースタイル	全員
14:55	16:10	ドライエッチングとALE 堤 隆嘉 先生	司会：辻
16:10	16:20	休憩、コーヒースタイル	全員
16:20	17:35	機械学習のプラズマプロセス応用 大森 健史 先生	司会：天野
17:35	17:45	クロージング&アンケート・名札回収（帰宅する方のみ）	天野・深沢
17:45	18:00	懇親会準備・受付の片付け等	全員
18:00	19:30	懇親会	全員
19:30	20:00	片付け	全員

★ 時間割は、
昨年同様の
予定です



時期/場所：例年同様、11月開催とし、相談後に決定する。

候補：11月29日（金）、開催候補地：東京

内容：

- 2023年同様に、2024年も **講義は5件** を予定。
- 2024年は、講師の先生方との密なコミュニケーション、懇親会での議論の活性化を目的に、**オンサイト開催** で考えている。第2部の引継ぎミーティングで議論し、最終決定予定。

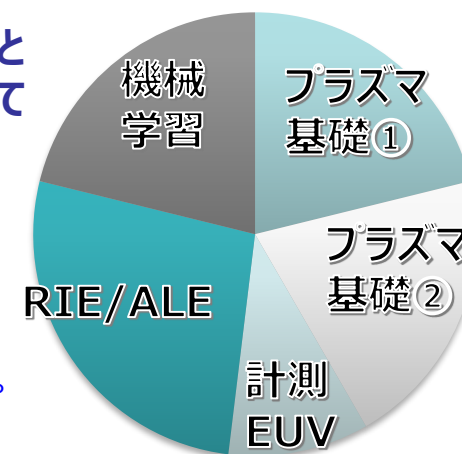
春応物のチュートリアルでも、講師の先生と、もう少し会話できる機会があると良かった。等の、意見を頂きました。

- 講義内容としては、基礎的な内容の要求が高い（アンケート抜粋）

- ・計測は、やや専門性の高い内容（EUV関連）であったので、「今後、自分の役に立つか？」という質問に対しては、少し低くなってしまったが、個別のコメントを見ると、**企業のエンジニアから好評**だった。

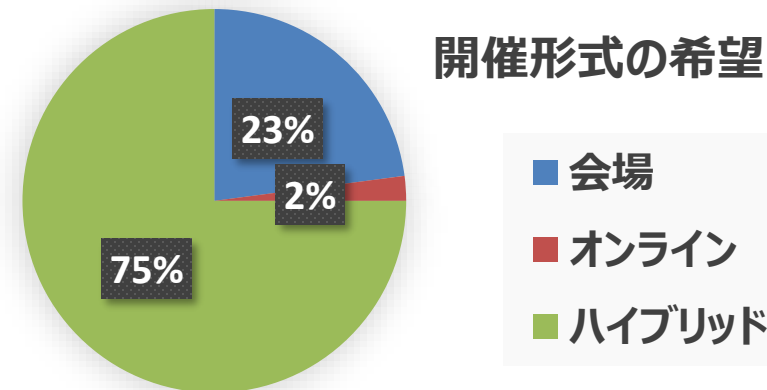
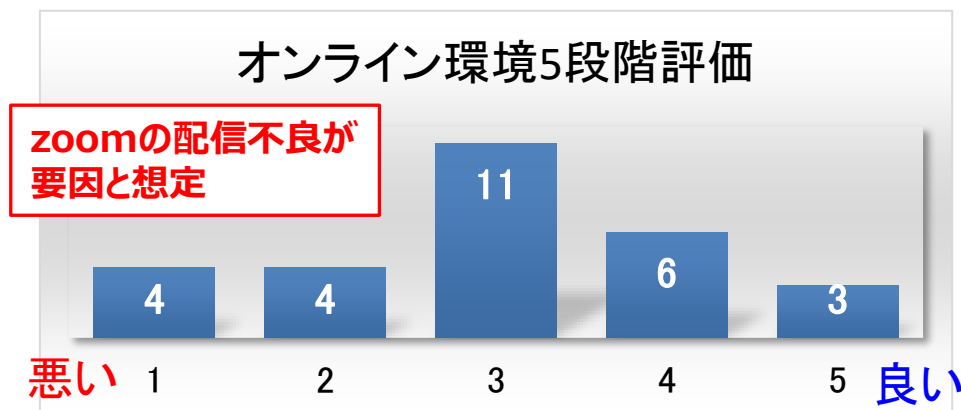
【アンケートより】エッチングプロセスとは少し縁遠いように感じる
EUV露光についてもお話を伺うことができ、非常に興味深く感じた。

今後、役に立つと思う講義について



学生向けには、基礎的な内容が多い 方が好ましいとの意見もあった。

■ アンケート結果



■ 開催方針（案）

- ・ 講師の先生方との密なコミュニケーション、懇親会での議論の活性化を目的に **オンサイト開催** の方向性。
- ・ 去年は、担当幹事による下見（2回）、Zoom配信不良（当日）等、幹事の負担も大きかった。
- ・ 最終的には、第2部で議論後に決定する。
ハイブリッド開催の場合、「専門業者」による技術サポートを依頼予定。（支出増加あり）



【準備スケジュール】

- 4月 開催概要確定、日程確定（会場調査開始）、講師候補絞込み、役割分担決定
- 5月 講師への打診 → プログラム確定、会場確定 → チラシ作成開始
- 6月 広告活動準備（チラシ完成、広告依頼、Webページ作成など）
- 7月 広告活動開始（協賛打診）、原稿依頼
- 8月 登録受付開始
- 9月 応物等での宣伝、会場確認
- 10月 原稿回収、印刷
- 11月 会場準備、講習会開催、アンケート集計、会計報告、分科会会報用の報告書

昨年の担当幹事の皆様、多大なご協力を頂きまして、ありがとうございました。
今年度 幹事の皆様、4月より活動開始しますので、よろしくお願いいたします。